

# 秋窓隨記 (上)

石塚 敏夫

「短歌の轉換に關して」

「だらりとし香葉を見たい」なしていや「なほば」  
だれでもつたりとし、ふく描いたつて寫真より本當なアララギズムに一生面を  
ど、本を腹の上で置いたまに近もんは描けんから。開いてゐるものもある。

「短歌の轉換に關して」  
「だらりとし香葉を見たい」なしていや「なほば」  
だれでもつたりとし、ふく描いたつて寫真より本當なアララギズムに一生面を  
ど、本を腹の上で置いたまに近もんは描けんから。開いてゐるものもある。

「短歌の轉換に關して」  
「だらりとし香葉を見たい」なしていや「なほば」  
だれでもつたりとし、ふく描いたつて寫真より本當なアララギズムに一生面を  
ど、本を腹の上で置いたまに近もんは描けんから。開いてゐるものもある。

## 連續 異説赤穂浪士

別題「異説赤穂浪士」

「あな」の二字を子指で隠  
してみた。やはり今日のアラ  
ラギである。昨日のアラ  
ラギに於て、子規や左千夫や  
茂吉の「赤光」はこんな行  
方を希つてゐたのである。  
か。僕はこんな行方の歌を  
アララギの中へ拾つてみ  
ながら子供の會話を思ひ出  
した。繪描がなんになるだ  
思ふから

「あな」の二字を子指で隠  
してみた。やはり今日のアラ  
ラギである。昨日のアラ  
ラギに於て、子規や左千夫や  
茂吉の「赤光」はこんな行  
方を希つてゐたのである。  
か。僕はこんな行方の歌を  
アララギの中へ拾つてみ  
ながら子供の會話を思ひ出  
した。繪描がなんになるだ  
思ふから

## 朝涼 (二)

秋山 八重子

「あな」の二字を子指で隠  
してみた。やはり今日のアラ  
ラギである。昨日のアラ  
ラギに於て、子規や左千夫や  
茂吉の「赤光」はこんな行  
方を希つてゐたのである。  
か。僕はこんな行方の歌を  
アララギの中へ拾つてみ  
ながら子供の會話を思ひ出  
した。繪描がなんになるだ  
思ふから

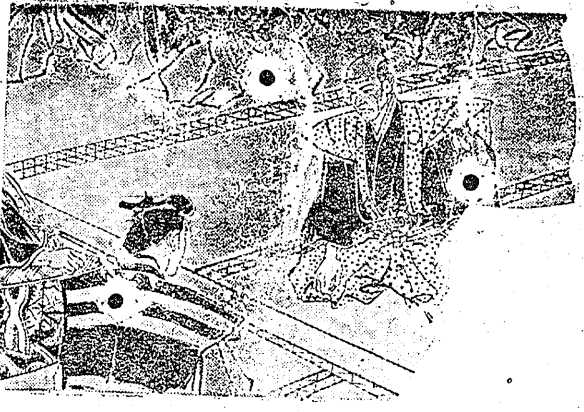
「あな」の二字を子指で隠  
してみた。やはり今日のアラ  
ラギである。昨日のアラ  
ラギに於て、子規や左千夫や  
茂吉の「赤光」はこんな行  
方を希つてゐたのである。  
か。僕はこんな行方の歌を  
アララギの中へ拾つてみ  
ながら子供の會話を思ひ出  
した。繪描がなんになるだ  
思ふから



小兒科・内科  
酒井醫院  
入院隨時  
平市南町電話五五五番  
醫學博士酒井保

科外生徒募集  
一、邦文タイプライター科  
時代の尖端を行く昭和婦人の職業  
入学は毎月 隨時  
卒業期間 四ヶ月(高女卒業程度)  
十ヶ月(小高卒業程度)  
●卒業者の就職紹介は各方面と連絡を有し  
幹旋致します

一、洋裁科  
入学は毎月 隨時  
卒業期間 本 昇一ヶ月  
速成科 六ヶ月  
認 可 平陽女學校  
(平市 電話四四五番)



「あな」の二字を子指で隠してみた。やはり今日のアララギである。

開業  
内臓外科  
整形外科  
平市大町二番地  
内木外科醫院  
醫學博士  
内木 宗 八  
入院隨時

藤 森  
電話 七三三番  
電話 七三三番  
電話 七三三番

北川 芳夫  
泌尿器科  
北川 芳夫  
電話 四一〇番

開業  
民刑法律事務所一般  
内外特許事務一般  
増田 特許事務所  
平市字播種小路一  
電話 六二二五番  
振替 仙台一〇九三五番

平陽女學校  
認 可  
電話 四四五番

小瀧礦泉の  
涼味是非御出で下さい  
鐵道指定旅館  
瀧  
電話 小名 一〇三

吸入用酸素純度 99%  
關内藥局  
電話 四〇番

シンガミシン商會  
裁洋ニシミ

生命ガ音  
代理店  
永ラヂオ店

山野邊藥局  
禁煙合嗽薬「ニコチロン」  
漢方胃腸薬の  
專賣所

平市四丁目  
合名平四倉乘合自動車  
電話 五九四

体位向上の夏  
新舞子や四倉の海は招く  
海岸行は快適な木炭バス  
今年に更に増車致しました  
平市四丁目 往復券二割引四十銭  
御案内 自動車停留所からの道程  
米ビクニツク、船遊びには日本百景  
新舞子、仁井田浦へ……約二十  
米海水浴には……四倉海水浴場へ……約一丁  
米波立遊歩、釣ヶ淵海岸へ……約八丁  
平市 四丁目

阿康藥局  
電話 四四四番  
振替東京三〇〇六五番

平屋賣店  
製造販賣元

鈴木醫院  
耳鼻咽喉科専門  
醫學士 鈴木 正 男  
平市田町(電話六二三番)  
藤田女學校前

